

「ウィズコロナ時代と建築」

“一 拠り所を求めて”

第33回 MASセミナー

～特別テーマ：ウィズコロナ時代と建築—拠り所を求めて～



Zoom開催

2020年のコロナ禍は、人と人との関係に大きな変化をもたらしました。家族との関係がより身近になると同時に、WEBの力によって遠方の人々との交流が密度を増しています。しかし、今まで日常的に交流のあった人と人との関係は日増しに疎くなっている状況は否めません。このような変化の中で、私たちは「拠り所」をどこに求めていくのでしょうか？

今回は特別企画として、ウィズコロナ時代の建築について、「拠り所」というキーワードから語り合いたいと思います。建築の未来を原点にたちかえり考えていきたいと思っています。

■ 日時： 2021年3月20日（土）

■ セミナー：14:00～16:00

■ 懇親会：今回は中止とさせていただきます

■ 参加費 セミナー無料

■ 場所： Zoomを利用してオンラインで開催されます
※参加申し込みされた方には、Zoomのリンクをお送りします。



【お問合せ・申込み】

TEL：03-5545-5936

MAIL：info@t-taguchi.com

(MAS担当 田口設計事務所)

【JIA 港地域会ホームページ】

www.jia-minato.jp



MASセミナーは、日本建築家協会（JIA）港地域会の建築家たちと市民の方で語りあえるひとときを提供しています。年間テーマから導かれる各回のお題に対して、私たち其々の想いを語り、会場にこられた方のご意見もいただく双方向の会となっています。

昨年までは「みんなで考える町と建築の未来」と題して回を重ねてきましたが、今年度からのテーマは「建築の祖型を考える」としました。これは宗教学者のミルチャ・エリアーデの言葉で、超越的な起源をもちこの世の初めに啓示された慣例の規範と行動の規範ということです。

人と人に関係させる建築のあり方、建築の原点に想いを馳せていきたいと考えております。

主催：日本建築家協会（JIA）関東甲信越支部港地域会（代表 宮田多津夫）

